



ACTION! 防災・減災

命のために今うごく



備えているのは、人、物、想い。

災害をなくすことはできません。だからこそ、災害が起きてしまう日に備え、

日本赤十字社は事前の準備を行なっています。そこに届けるものを、

そこに行く医師や看護師を、一緒に活動してくれるボランティアを。

すべては、命を守るため。あなたの想いを託されて私たち活動しています。

救うを託されている。→

実施のご報告

実施期間：令和4年3月1日～31日

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society



東日本大震災から11年。日本赤十字社は令和4年3月1日から31日まで、「ACTION！防災・減災—命のために今うごくー」を実施しました。

このプロジェクトは、未来に目を向け、「災害への備え」の大切さについて一緒に考えることで、一人ひとりが自分ごと化し、自身や家族、大切な人の命を救う具体的な行動（ACTION）を起こすきっかけづくりを目指した取り組みです。

#あなたの備えがみんなの備えに キャンペーン



見直そう、コロナ禍での防災グッズ。

「ACTION！防災・減災」プロジェクトの一環として、今年もTwitter上で「あなたの備えがみんなの備えに」キャンペーンを実施しました。

このキャンペーンは、ご家庭や職場で取り組んでいる「災害への備え」をTwitter上に投稿することで、その知恵や工夫が拡散されるとともに、1ツイート・RTにつき100円が賛同企業を通じて日本赤十字社に寄付され、日本全体の「備え」に繋げるというものです！

期間中に20万395件ものツイート・リツイートがあり、多くの方々に「災害への備え」について考え、行動するきっかけを提供することができました。

皆様のツイート・RTをもとに賛同企業様からいただいたご寄付は、日本赤十字社の防災・減災をはじめとする活動に活用させていただきます。

「ACTION！防災・減災一命のために今うごくー」

みんなのACTION！をご紹介

あなたの備えがみんなの備えに
防災・減災へのアクション件数

200395
件

※3/1～3/31までの累計



いざという時、家族みんな一緒に避難出来る
ようにハーネスを用意。
ハーネストレーニング中。

#あなたの備えがみんなの備えに



#あなたの備えがみんなの備えに
子ども達が使っていたランドセルに防災グッズを入れて
置いています。



13:47 · 2022/03/09 · Twitter for Android

80件のリツイート 12件の引用ツイート 257件のいいね

東日本大震災から11年、

各地でも「ACTION！防災・減災ー命のために今うごくー」プロジェクトを実施！



全国の日赤支部ではさまざまな活動が催されました！

東日本大震災から11年。当時、未就学児だった子どもたちも中学生・高校生になりました。そして震災後に生まれた多くの小学生は被災の状況をほとんど知りません。宮城県支部では、当時被災された方が語り部となり、全国のJRC加盟校の小中高校生対象に、東日本大震災の記憶や教訓を伝える「JRCオンライン語り部LIVE」を行っています。

(JRCオンライン語り部LIVE)は公益社団法人3.11みらいサポートとの協力事業です。)



「JRCオンライン語り部LIVE」参加の様子

香川県



香川県支部は、「さぬき子どもの国」にて、「防災とボランティアのつどい～親子で学ぼう防災、広げよう減災～」を県内の防災団体と共同で開催しました。阪神・淡路大震災の翌年に始まった同イベントは毎年盛況。今年も500人を超える親子が参加し、ボードゲームや工作、積木、AED体験などを通じて防災意識を高める体験型企画に真剣に取り組みました。

災害シミュレーション“避難所に何をもっていく？”に親子で挑戦！

お問い合わせ

日本赤十字社 福島県支部 組織振興課
TEL : 024-545-7998 FAX : 024-545-7998